



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月1日

上場会社名 サンセイ株式会社
 コード番号 6307 URL <http://www.sansei-group.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 敦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 阪田 芳弘
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6395-2231

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,149	25.0	79		79		55	438.0
30年3月期第1四半期	919	1.6	0		0		10	

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 54百万円 (287.7%) 30年3月期第1四半期 13百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	6.19	
30年3月期第1四半期	1.15	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	5,879	3,492	59.4	389.27
30年3月期	6,104	3,528	57.8	393.23

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 3,492百万円 30年3月期 3,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		10.00	10.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	7.3	150	15.4	150	16.3	60	31.0	6.69
通期	5,400	3.0	450	18.8	450	17.9	250	35.6	27.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	8,987,700 株	30年3月期	8,987,700 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	15,864 株	30年3月期	15,863 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	8,971,836 株	30年3月期1Q	8,972,577 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。その一方で、米国の保護主義的な通商政策による貿易摩擦が世界経済の警戒感を生み出し、また、中国におけるインフラおよび消費の伸び悩みによる中国経済の減速により、景気は先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの係わる建設業界におきましては、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた建設需要の高まりや企業収益の改善に伴う民間設備投資の増加など、受注環境は堅調に推移しているものの、労務コストの上昇や労働者不足などは引き続き課題として残り、依然として厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における受注高は1,286百万円（前年同四半期比24.6%減）と平年並みの水準となりましたが、ゴンドラ・舞台における受注残の順調な消化により、売上高は1,149百万円（前年同四半期比25.0%増）となりました。

利益面につきましては、全ての面で増益となり、営業利益は79百万円（前年同四半期は0百万円の営業損失）、経常利益は79百万円（前年同四半期は0百万円の経常利益）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は55百万円（前年同四半期比438.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①ゴンドラ・舞台

当セグメントにおきましては、受注高は829百万円（前年同四半期比36.8%減）と平年並みの受注獲得となりましたが、受注残の消化により、売上高は842百万円（前年同四半期比29.3%増）となりました。売上の増加に伴い、セグメント利益は100百万円（前年同四半期比169.3%増）となりました。

②海洋関連

当セグメントにおきましては、受注競争で健闘し、受注高は412百万円（前年同四半期比19.6%増）となり、受注の増加により、売上高は287百万円（前年同四半期比21.5%増）、セグメント利益は49百万円（前年同四半期比122.6%増）となりました。

③その他

その他におきましては、受注高は44百万円（前年同四半期比9.2%減）となり、受注の減少に伴い、売上高は19百万円（前年同四半期比39.0%減）、セグメント利益は0百万円（前年同四半期は0百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は5,879百万円となり、前連結会計年度末の6,104百万円から224百万円の減少となりました。これは主に仕掛品が増加したものの現金及び預金が減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は2,386百万円となり、前連結会計年度末の2,576百万円から189百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,492百万円となり、前連結会計年度末の3,528百万円から35百万円の減少となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上があったものの剰余金の配当があったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は59.4%となり、前連結会計年度末の57.8%から1.6ポイント上昇しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正はしておりません。

今後何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,566	973,122
受取手形及び売掛金	1,428,714	1,403,758
仕掛品	93,137	155,587
原材料及び貯蔵品	91,446	90,045
その他	36,211	43,400
貸倒引当金	△5,026	△4,793
流動資産合計	2,889,048	2,661,121
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	362,377	357,111
機械装置及び運搬具(純額)	19,209	17,967
工具、器具及び備品(純額)	28,969	27,453
土地	1,850,368	1,850,368
建設仮勘定	52,655	52,655
その他(純額)	11,640	11,085
有形固定資産合計	2,325,221	2,316,642
無形固定資産		
無形固定資産	36,994	36,915
投資その他の資産		
投資有価証券	443,925	441,536
繰延税金資産	122,030	125,311
その他	293,850	304,590
貸倒引当金	△7,043	△7,043
投資その他の資産合計	852,762	864,395
固定資産合計	3,214,978	3,217,953
資産合計	6,104,027	5,879,075

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	862,962	709,855
短期借入金	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	6,504	6,504
未払法人税等	68,178	31,904
賞与引当金	108,008	43,238
工事損失引当金	247,924	213,937
その他	302,428	393,372
流動負債合計	1,676,005	1,478,813
固定負債		
長期借入金	580,906	579,280
繰延税金負債	6,565	6,123
退職給付に係る負債	235,463	246,006
その他	77,078	76,427
固定負債合計	900,013	907,837
負債合計	2,576,018	2,386,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,437	890,437
資本剰余金	104,015	104,015
利益剰余金	2,525,210	2,491,006
自己株式	△2,184	△2,185
株主資本合計	3,517,478	3,483,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,530	9,150
その他の包括利益累計額合計	10,530	9,150
純資産合計	3,528,008	3,492,424
負債純資産合計	6,104,027	5,879,075

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	919,934	1,149,530
売上原価	718,284	863,956
売上総利益	201,650	285,574
販売費及び一般管理費	201,996	205,717
営業利益又は営業損失(△)	△346	79,856
営業外収益		
受取利息	802	981
受取配当金	321	378
その他	963	735
営業外収益合計	2,087	2,094
営業外費用		
支払利息	1,615	1,723
その他	71	287
営業外費用合計	1,686	2,010
経常利益	54	79,940
税金等調整前四半期純利益	54	79,940
法人税、住民税及び事業税	18,815	27,541
法人税等調整額	△29,080	△3,115
法人税等合計	△10,264	24,425
四半期純利益	10,318	55,514
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,318	55,514

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	10,318	55,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,642	△1,379
その他の包括利益合計	3,642	△1,379
四半期包括利益	13,961	54,134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,961	54,134
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。